

法政大学 第10回 FDシンポジウム

「ピア・サポートによる授業改善—教員・職員・学生の観点から—」

ご案内状

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび法政大学教育開発支援機構FD推進センターでは、教育の質的向上に向けた全学的な取組みの一環として、第10回FDシンポジウムを下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、万障お繰り合わせのうえ、何卒ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 2012年10月6日（土）13：30～16：30

場 所 法政大学市ヶ谷キャンパス 58年館6階 867教室

テーマ 「ピア・サポートによる授業改善—教員・職員・学生の観点から—」

高等教育における世界的・組織的な取り組みとして、欧米をはじめとする諸外国や日本においてもアクティブ・ラーニング（学習者中心の能動的学習スタイル）、ラーニング・コモンズ（従来図書館が担ってきた資料提供機能からディスカッション・ルーム等に代表される学習空間の提供）等、ピア・サポート（学生同士の学習及び正課外活動の支援）、ピア・レビュー（教員相互による授業参観、FD・SD研修等）及びLMS（Learning Management System）などのICTを活用したコミュニケーションの促進が実践され、数多くの事例が報告されている。

これらの取り組みは、教員、職員、学生の相互間サポートを主体としているが、現在では、ピア（Peer）の枠を超えた、例えば教員・学生の連携サポートによる「授業改善」も提案・実施されている。今後のミドル・マクロレベルでのFD活動の応用として、これらのさらなる実質化と融合をはかることは、広義のピア（Peer）の協働による「教育の質」向上に向けた相乗効果も期待される。

本FDシンポジウムは、学内外の教職員・学生の方々を対象に、これらの観点から、先駆的な広義でのピア・サポートに関する基調講演、話題提供及びパネルディスカッションを通して、今後の授業改善に関する方向性について検討を行う。

お申込：E-mailにてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

（詳細はチラシをご参照ください）。

2012年7月

法政大学 教育開発支援機構

FD推進センター長 川上 忠重

法政大学 第10回FDシンポジウム

「ピア・サポートによる授業改善」 — 教員・職員・学生の観点から —

基調講演及び話題提供

◆基調講演 帝京大学高等教育開発センター長・教授

土持グーリー 法一 氏 「SCOT(学生による授業コンサルティング)による授業改善」

◆話題提供1 山形大学基盤教育院・准教授

杉原 真晃 氏 「教員同士の相互研鑽による授業改善」

◆話題提供2 立命館大学教学部教育開発支援課(教育開発推進機構事務局) 課長補佐

吉岡 路 氏 「ピアによる学びの形成と『授業内・外の学習支援』の取組み」

◆話題提供3 法政大学教育開発支援機構FD推進センター長・教授

川上 忠重 「法政大学でのFDへの取り組み」—学生・職員・教員協働について—

2012年
10月6日(土) 参加無料

13:30~16:30

法政大学市ヶ谷キャンパス
58年館6階867教室

★シンポジウム終了後に、16:40~、ボアソナード・タワー25階スタッフクラブ
で1時間ほど情報交換会を行います(会費:1,000円)。

◆申込方法

住所・氏名(フリガナ)・所属(大学、学部・身分、部局・役職)・電話番号・E-mail

アドレス(またはFAX番号)、情報交換会の出欠を明記、件名を「10月6日第10回FDシンポジウム参加希望」として、電子メールにて
10月1日(月)16:00までにお申し込みください。先着順で定員(100名)になり次第受付終了となります。なお、個人情報は厳重に管理し、
イベント開催通知以外の目的で使用いたしません。

<問い合わせ先>法政大学 教育開発支援機構FD推進センター

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

[TEL] 03-3264-4268 [E-mail] fd-jimu@hosei.ac.jp [URL] <http://www.hoseikyoiku.jp/fd/>

